

横浜市立大学医学部通則

制 定 平成 21 年 4 月 1 日 規程第 217 号

最近改正 令和 7 年 12 月 1 日 規程第 70 号

第 1 章 総則

(学部の目的)

第 1 条 横浜市立大学医学部（以下「本学部」という。）は、学問の府として広く医学及び看護学並びに医療の知識及び技術を授け、より高度な学識・倫理観と実践能力を培うことによって、地域社会及び国際社会において活躍・貢献することのできる人材を育成するとともに創造的研究を遂行し、社会の発展と人類の福祉に寄与することを目的とする。

(組織)

第 2 条 本学部に、次の学科を置く。

医学科

看護学科

第 2 章 医学科

(教育課程及び授業科目)

第 3 条 医学科の教育課程は、共通教養科目、医学基礎教育科目、専門教育科目及び自由科目から構成し、別表 1 及び別表 2 のとおりとする。

2 医学基礎教育科目は医学科の専門科目を学ぶために必要な基礎教育を行う科目とする。

3 専門教育科目は医学の専門に関する授業科目とし、「医学教育モデル・コア・カリキュラム」を踏まえた授業科目とする。

(単位)

第 4 条 授業科目の単位数は、1 単位の授業科目を 45 時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、授業の方法に応じ、当該授業による教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮するものとする。

(1) 講義及び演習は、15 時間の授業をもって 1 単位とする。

(2) 実験、実習及び実技は、30 時間の授業をもって 1 単位とする。

(共通教養科目の履修方法)

第 5 条 学則第 42 条第 2 項の規定による共通教養科目の履修方法については、教授会の議を経て学部長が定めるところによる。

(進級要件)

第 6 条 学生が 2 年次に進級する要件は、原則として全ての必修科目の単位を取得し、1 年次の必要単位数を取得することとする。

2 学生が 3 年次、4 年次に進級する要件は、全ての必修科目の単位を取得することとする。

3 学生が 5 年次に進級する要件は、全ての必修科目の単位を取得し、及び「Advanced

Practical English」の単位を取得することとする。また、直前の共用試験に合格していることとする。

- 4 学生が6年次に進級する要件は、必要科目の単位を取得し、進級試験に合格することとする。

(試験)

第7条 試験の方法は、筆記試験、口述、論文提出、実技及び実習等とする。

- 2 試験は、各試験期間中に行う。

- 3 病気その他やむを得ない理由により、試験を受けることができなかった学生は、追試験の受験を申請することができる。

- 4 不正行為における教務上の措置については、医学科専門教育科目では「医学科専門教育科目の履修に関する規程」を適用し、共通教養科目及び医学基礎教育科目では「国際総合科学部履修規程」を適用する。

(成績評価)

第8条 成績の評価は、試験の結果、平常の成績、出席状況等を総合的に判断して行い、60点以上を合格とし、授業科目の所定の単位を与える。

- 2 成績の評価と点数の関係は、次のとおりとする。

秀 (S A) : 90点～100点

優 (A) : 80点～89点

良 (B) : 70点～79点

可 (C) : 60点～69点

不可 (D) : 59点以下

- 3 前項の規定にかかわらず、他大学等で取得した単位（横浜市内大学間単位互換制度に基づき取得した単位を除く。）の評価は「認定」と表記する。

- 4 成績の評価に関して疑問がある場合は、申し出ることができる。

(卒業単位数)

第9条 卒業に必要な単位数は、次のとおりとする。

区分	医 学 科
共通教養科目	39単位
医学基礎教育科目	9単位
専門教育科目	153単位
合 計	201単位

(学位の授与)

第10条 医学科の授与する学位は、次のとおりとする。

医学科 学士（医学）

(国家試験受験、免許取得)

第11条 卒業要件に必要な単位を修得すると、卒業する年の2月に国家試験を受験することができる。

- 2 国家試験に合格した者には、次の免許が与えられる。

学 科	国家試験 種別	免許種別
医 学 科	医師国家 試験	医師免許

第 3 章 看護学科

(看護学科)

第 12 条 看護学科については、別に定める。

第 4 章 その他

(委任規定)

第 13 条 この通則に定めるもののほか必要な事項は、本学部教授会の議を経て学部長が定める。

附 則

この通則は、平成 21 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この通則は、平成 22 年 4 月 1 日から施行する。

なお、第 9 条については、平成 22 年度入学生以前の学生は従前の通りとする。

附 則

この通則は、平成 23 年 7 月 13 日から施行し、平成 23 年 4 月 1 日から適用する。

なお、第 9 条については、平成 23 年度入学生以前の学生は従前の通りとする。

附 則

この通則は、平成 24 年 4 月 1 日から施行する。

なお、第 9 条については、平成 24 年度入学生以前の学生は従前の通りとする。

附 則

この通則は、平成 25 年 4 月 1 日から施行する。

なお、第 9 条については、平成 25 年度入学生以前の学生は従前の通りとする。

附 則

(施行期日)

1 この通則は、平成 26 年 4 月 1 日から施行する。

(経過措置)

2 平成 26 年 4 月 1 日以前に入学した学生について、第 9 条の適用はなお従前の例による。

附 則

この通則は、平成 27 年 4 月 1 日から施行する。

なお、第 9 条については、平成 27 年度入学生以前の学生は従前の通りとする。

附 則

この通則は、平成 28 年 4 月 1 日から施行する。

また、第 9 条については、平成 27 年度入学生以前の学生は従前の通りとする。

附 則

この通則は、平成 29 年 4 月 1 日から施行する。

なお、第 9 条については、平成 27 年度入学生以前の学生は従前の通りとする。

附 則（平成 31 年規程第 8 号）

この通則は、平成 31 年 4 月 1 日から施行する。

なお、第 9 条については、平成 27 年度入学生以前の学生は従前の通りとする。

附 則（令和 7 年規程第 70 号）

この通則は、令和 7 年 12 月 1 日から施行する。

別表 1 共通教養科目（授業科目の名称及び単位数）

科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数
総合講義	2	ビジネス統計Ⅰ	2		
教養ゼミ	3	ビジネス統計Ⅱ	2		
YCUリベラルアーツ入門	1	ゲーム理論入門	2		
基礎ゼミ	2	経営管理論	2		
Practical English	3	微分と積分	2		
Advanced Practical EnglishⅠ	2	微分と積分演習	1		
Advanced Practical EnglishⅡ	2	行列とベクトル	2		
Advanced Practical EnglishⅢ	2	行列とベクトル演習	1		
Advanced Practical EnglishⅣ	2	物理学概説A	2		
Advanced Practical EnglishⅤ	2	物理学基礎演習A	1		
Advanced Practical EnglishⅥ	2	物理学概説B	2		
Advanced Practical EnglishⅦ	2	物理学基礎演習B	1		
ドイツ語教養基礎Ⅰ	3	化学概説A	2		
ドイツ語教養基礎Ⅱ	3	化学概説B	2		
ドイツ語教養実践	3	化学概説C	2		
フランス語教養基礎Ⅰ	3	生物学概説A	2		
フランス語教養基礎Ⅱ	3	生物学概説B	2		
フランス語教養実践	3	生物学概説C	2		
中国語教養基礎Ⅰ	3	基礎物理学実験	1		
中国語教養基礎Ⅱ	3	基礎化学実験	1		
中国語教養実践A	1	基礎生物学実験	1		
中国語教養実践B	1	統計と確率	2		
中国語教養実践C	1	科学の倫理学	2		
韓国・朝鮮語教養基礎Ⅰ	3	英米文化理解A	2		
韓国・朝鮮語教養基礎Ⅱ	3	英米文化理解B	2		
韓国・朝鮮語教養実践A	1	英語学入門A	2		
韓国・朝鮮語教養実践B	1	英語学入門B	2		
韓国・朝鮮語教養実践C	1	イギリス文学入門	2		
スペイン語教養基礎Ⅰ	3	アメリカ文学入門	2		
スペイン語教養基礎Ⅱ	3	English Grammar for Higher Education	2		
スペイン語教養実践	3	Introduction to Psychology	2		
日本語Ⅰ	2	Topics in Modern Psychopathology	2		
日本語Ⅱ	2	欧米研究入門	2		
日本語Ⅲ	2	課題探求科目	2		
日本語入門Ⅰ	2	病気を科学する	2		
日本語入門Ⅱ	2	哲学入門	2		
日本語実践	1	社会調査法入門	2		
多文化交流ゼミ	2	芸術入門	2		
情報リテラシー	1	日本史概説	2		
プログラミングA	1	アジア研究入門	2		
プログラミングB	1	データサイエンス倫理	2		
プログラミングC	1	国際文化論	2		
DS リテラシー	1	人間科学論	2		
心理学入門	2	国際社会論	2		
文化研究入門	2	都市政策・まちづくり論	2		
思想研究入門	2	リメディアル講座	0		
文学研究入門	2	キャリア形成実習	1		
健康スポーツ科学入門	2	健康スポーツ実習	1		
倫理学入門	2	自然体験実習	1		
歴史学入門	2	長期海外研修	2		
世界史概説	2	短期海外研修	1		
社会学入門	2	福祉施設実習	1		
地理学入門	2	特別講座	2		
国際社会学入門	2	2Q海外語学研修	2		
政治学入門	2	2Q海外留学	4		
経営学入門Ⅰ	2	中期海外研修	2		
経営学入門Ⅱ	2	中期海外留学	4		
法学入門	2				
経済学入門Ⅰ	2				
経済学入門Ⅱ	2				
簿記入門Ⅰ	2				
簿記入門Ⅱ	2				
民法入門	2				
日本国憲法	2				

別表2 専門科目等（授業科目の名称及び単位数）

医学部 医学科

科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数
基礎教育科目		口腔外科学			
医学基礎教育科目		リハビリテーション医学			
生命のしくみを考える	2	臨床薬理学・東洋医学			
医系のための物理学	2	臨床検査医学			
化学結合と構造	2	形成外科学			
基礎有機化学	2	臨床腫瘍学			
生命科学のための物理化学	2	症候・病態			
教室体験演習	1	医療安全学Ⅰ・総合診療学Ⅰ			
臨床心理学	2	医療安全学Ⅱ・総合診療学Ⅱ			
医学英語	2	診療入門	4		
		基本的診療技能			
専門教育科目		臨床実習（クリニカル・クラークシップ）	63		
医学概論	3	内科学クラークシップA			
医療コミュニケーション論		内科学クラークシップB			
医療倫理学		内科学クラークシップC			
総合講義		内科学クラークシップD			
研究実習（リサーチ・クラークシップ）	14	内科学クラークシップE			
研究実習（リサーチ・クラークシップ）		外科学クラークシップA			
基礎医学	40	外科学クラークシップB			
生化学		小児科学クラークシップ			
分子細胞生物学		精神科学クラークシップ			
組織学		産婦人科学クラークシップ			
解剖・発生学		麻酔科学クラークシップ			
生理学		救急医学クラークシップ			
病態代謝生理学		耳鼻咽喉科学クラークシップ			
微生物学		放射線医学クラークシップ			
薬理学		脳神経外科学クラークシップ			
免疫学		皮膚科学クラークシップ			
基礎病理学		泌尿器科学クラークシップ			
環境分子医学		整形外科科学クラークシップ			
微生物学・免疫学実習		眼科学クラークシップ			
生化学・分子細胞生物学実習		口腔外科学クラークシップ			
生理学・薬理学実習		形成外科学クラークシップ			
再生医学		リハビリテーション科学クラークシップ			
病理示説		臨床検査学クラークシップ			
社会医学	5	病理学クラークシップ			
社会医学		輸血学クラークシップ			
法医学		地域保健医療学実習			
公衆衛生学		選択臨床実習			
臨床医学	24				
アレルギー・膠原病学					
血液学					
呼吸器内科学					
感染症学					
循環器内科学					
腎臓内科学					
内分泌・代謝学					
神経内科学・脳卒中医学					
消化器内科学・肝胆膵消化器病学					
外科学					
小児科学					
精神医学					
産婦人科学					
麻酔科学					
救急医学					
耳鼻咽喉科学					
放射線医学					
脳神経外科学					
皮膚科学					
泌尿器科学					
整形外科科学					
眼科学・視覚再生外科学					